

法人（事業所）理念		キリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念としています								
支援方針		品質方針 「アメニティ」： 快適なサービス、快適な環境、笑顔のサービスを提供します 「ヒューマニティ」： 心と体の自由を尊重、一人ひとりの個性を大切にサービスを提供を行います 「ローカリティ」： 地域と共に歩み地域の福祉拠点としての役割を果たします								
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり	なし	（※ご家族の希望に応じて実施する）	
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善	健康な心と体を育て、健康で安全に生活できるよう支援する。また、こどもの障害の特性及び発達の過程・特性等に配慮しながら、心身の異変に気づくなどきめ細かな観察を行う							
		生活習慣や生活リズムの形成	基本的な生活習慣を形成し、適正な生活リズムを身につけられるよう支援する。また、健康は生活の基本となるため、食に対する働きかけも行う							
		基本的な生活スキルの獲得	生活の中で、様々な遊びを通じた学びが促進されるよう環境を整え、生活に必要な基本的技能の獲得に努める							
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上	姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図るなど日常生活に必要な基本動作の獲得に努める							
		移動能力の向上及び姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用	日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行う。姿勢保持や各種の運動・動作が困難な場合は、補助用具等の補助的手段を活用しながらこれらができるよう支援する							
		感覚の活用及び感覚の特性への対応	障害の状態や発達の段階、興味関心に応じて、五感を十分に活用できるよう遊び等を通して支援する。また、感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）についても考慮し、感覚の偏りに対しては環境調整等の支援を行う							
	認知・行動	認知の特性についての理解と対応	一人一人の認知の特性を理解し、情報を適切に処理できるよう支援する。また、こだわりや偏食等に対する支援も行う							
		対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	物の形、色、音、物の大小、数、重さ、空間、時間等の概念形成を図ることができるよう、五感を十分活用しながら情報を適切に取得できるように支援を行う。また、取得した情報を的確な判断や行動につなげることができるよう支援を行う							
		行動障害への予防及び対応	感覚過敏やこだわり、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援を行う							
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上	言葉によるコミュニケーションだけでなく、ジェスチャーや機器等を用いて意思のやりとりが行えるなど、コミュニケーションに必要な基礎能力を身につけることができるよう支援する							
		言語の受容と表出及び言語の形成と活用	話し言葉や動作などで、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出することができるよう支援を行う。また、事物や体験と言葉の意味を結びつけること等により、自発的な発声を促す							
		人との相互作用・状況に応じたコミュニケーション能力の獲得	人との相互作用を通して、集団で行動する意図を理解・推測する共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行う。また、場や相手の状況に応じて、主体的にコミュニケーションを展開できるよう支援する							
		コミュニケーション手段の選択と活用及び読み書き能力の向上	指差しや身振り、サイン、音声、文字等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援する。必要な場合は、コミュニケーション機器等も活用する。また、障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う							
	人間関係 社会性	アタッチメント（愛着）の形成と安定	こどもが基本的な信頼感を持つことができるよう努める。また、感情が崩れたり、不安感を感じたりした際には、大人に相談するなど自分の感情に折り合いをつけることができるよう支援する							
		遊びを通じた社会性の促進及び仲間づくりと集団への参加	模倣行動の支援、感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援、一人遊びから協同遊びへの支援等子どもの状況に応じた支援を行う。また、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することで相互の理解や互いの存在を認め合うことができるよう支援する							
自己の理解と行動の調整		自分のできることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるよう支援する								
家族支援		家族からの相談や障害の特性に配慮した家庭環境の整備に対する適切な助言等を行いながら、家族とこどもの信頼感を育み、安定した関係を形成できるよう支援する			移行支援		ライフステージの切替えを見据えた将来的な移行を考慮しながら支援を行うとともに、保育所等と併行利用している場合は、密な連携を心がける			
地域支援・地域連携		子どもに関わる地域の関係者・関係機関とは、必要に応じて連携しながら支援を行う			職員の質の向上		事業所の提供する支援の質を確保するため、事業所内研修の実施や外部研修への派遣を行う			
主な行事等		季節に合わせた活動や子どもの遊びや興味を促す活動を提供する 例) クリスマス会、季節に応じた工作、カレー作り、おやつ作り、自然とのふれあい、交通安全教室など								